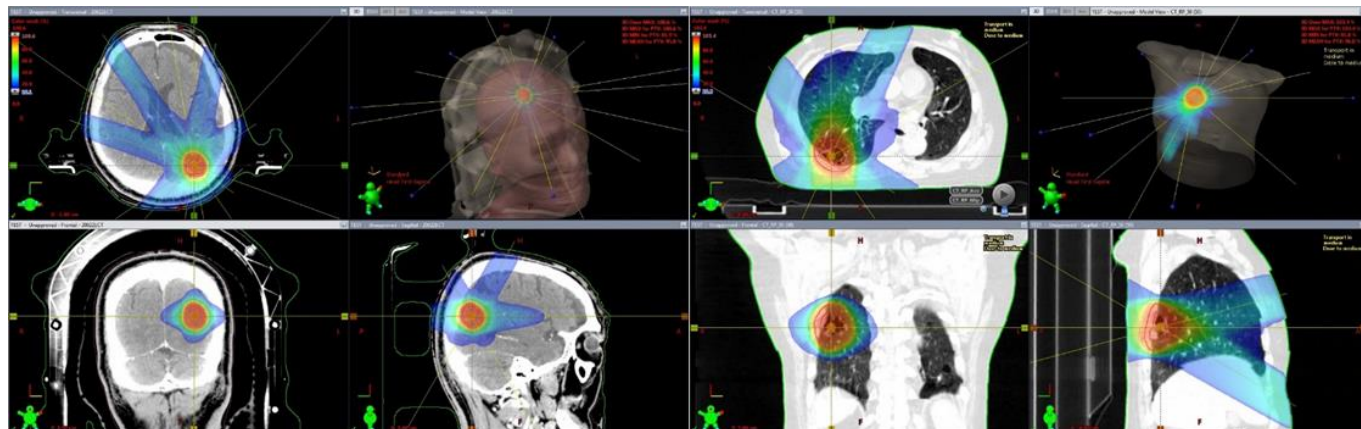


定位放射線治療(SRT・SBRT)

定位放射線治療(SRT)や体幹部定位放射線治療(SBRT)は、小さな病巣に対して3次元的に大線量の放射線を集中して照射し、短期間(少ない回数)で治療する方法です。これにより、周囲の正常組織に対する被ばくを極力抑えながら、病変の部分にのみ高線量を照射することが可能となります。当院では、主に転移性の脳腫瘍に対するSRTや原発性の肺がんに対してSBRTを行っていましたが、2020年の診療報酬改定により、転移性脊椎腫瘍とオリゴ転移へ適応が拡大され、当院でも実施開始しています。



脳の定位放射線治療(SRT)

肺の体幹部定位放射線治療(SBRT)